

地域とJAを結ぶ広報誌

JA庄内みどり

みどり

2023
No.349

5

これからの日本人にとって『よい食』とは何かを、みんなと一緒に考えて考え、行動していく運動です。



耕そう、大地と地域の未来。

特集

令和5年春季座談会回答



阿部 浩さん

取材日／4月10日(月)
撮影地／藤井公民館前あづまやにて



遊佐・藤井

中山間地の活性化・ 担い手不足の 解決策を模索

組合長 阿部さんは現在なんの品目に取り組まれていますか？

阿部 そうですね。私は新しいものが好きなので過去には畜産や花、山菜の栽培もしていました。今は水稲、大豆、ソバ、パプリカ、シャインマスカットを栽培しています。

組合長 経験豊富ですね。現在、パプリカの定植時期ですよね。(取材時)

阿部 今日から定植を始めます。私は鳥海山からの自然流水を使って全ての作物を栽培しています。

組合長 水が枯れるときは無いのですか？

阿部 少なくなる時はありますが、地下から湧いてくる水を使っているので枯れることはありません。

組合長 阿部さんの作物は安全で安心ですね。

阿部 そういっていただけるのと農作業に精が出ますね。うれしいです。

組合長 阿部さんは長い期間、生活クラブ生協の方たちと交流し、栽培したものを出荷していますね。

阿部 そうです。生活クラブの方々には農業をしっかりと勉強されていて要望や意見をいただくたびに背筋が伸びます(笑)

組合長 消費者と生産者がお互いを理解していて要望なども聞き入れやすい環境である証拠ですね。

阿部 「あの野菜が欲しい」「こういう商品できませんか」などのリクエストをたくさんいただいたので可能になりたいと考えています。

組合長 対応してくれるところだとより結びつきが強くなっていきますよね。

抱える課題

組合長 藤井集落は後継者問題についてはどうですか？

阿部 60歳以下の人は4人しかいません。私は受けられる範囲で全部受けてきたので地元土地を荒らさないように次世代へ引き継がなければならぬと思っています。

組合長 若い世代などに注目されるようなことや周りが「すごい！」と思う取り組みを率先して行うことも大切ですね。

阿部 景色を見にここへ来る人もたくさんいるので、見える田んぼを荒らすわけにいかないかと思っています。絶対に！

生活クラブ生協について

組合長 阿部さんは長い期間、生活クラブ生協の方たちと交流し、栽培したものを出荷していますね。

阿部 そうです。生活クラブの方々には農業をしっかりと勉強されていて要望や意見をいただくたびに背筋が伸びます(笑)

組合長 消費者と生産者がお互いを理解していて要望なども聞き入れやすい環境である証拠ですね。

阿部 「あの野菜が欲しい」「こういう商品できませんか」などのリクエストをたくさんいただいたので可能になりたいと考えています。

組合長 対応してくれるところだとより結びつきが強くなっていきますよね。

JAへの要望①

阿部 若い就農者に思いっきりチャレンジさせてあげてほしいです。地域を巻き込んで勉強したり交流できる場を設けて、積極的に会議に参加できるように組織作りをしてほしいです。

こう 阿部 浩さん

昭和36年生まれ。耕作面積約241a。栽培作物はひとめぼれ(開発米)63a、大豆(里のほほえみ)76a、ソバ(最上早生)100a、パプリカ1.4a、シャインマスカット0.8a。水稲、大豆、ソバ、パプリカは生活クラブ生協へ出荷。現在は生活クラブ生協青果の会代表、どう出荷組合の会計を務めている。

JAへの要望②

阿部 あと、助成金関連の話

大玉の「刈屋梨」へ 作業順調

今年は例年に比べて5～7日程早く、特産梨「刈屋梨」の花が開花しました。

4月中旬から4月下旬にかけて授粉作業の最盛期となりました。

授粉作業は大玉で高品質な梨の生産に欠かすことのできない作業で、事前に精製した花粉を凡天で花の雌しべにポンポンと付けていくことです。

佐藤穂高さんは4月20日、ご両親をはじめ毎年作業を依頼している仲間たちと授粉作業に当たりました。佐藤さんは幸水と豊水、洋梨の栽培に取り組んでおり約1haの園地をご両親と3人で管理しています。「少しでも良い梨を届けられるよう1年間頑張ってきた。愛情込めて栽培したので時期になったらぜひ食べてもらいたい」と笑顔で語りました。



▲中央めがけて花粉を付けます



佐藤穂高さん

です。私は国から「中山間地域等直接支払交付金」をもらっています。それはとてもありがたいと思っています。ですが、交付金をもらっているというだけで農道整備等をする際「農地・水保全管理支払交付金」から支払うのではなく「中山間地域等支払交付金」から支払うようにと指導されています。

組合長 私も「中山間地域等直接支払交付金」をもらっている身なのでその気持ちは痛いほど分かります。中山間地を守るための交付金と農道整備等の交付金の意味合いは全く違ってきますよね。
阿部 そうなんです。交付金の制度自体の括りをもっと融通の利くものに変えていってけると大変助かります。
組合長 そのような状況を打破するためにも国からものが重要ですね。強く要請していきます。

J Aへの要望③

阿部 農業に興味を持つ人が増えるよう観光も兼ねた農業体験ツアーを企画していただきたいです。
組合長 「見せる農業」ですね。そういったことが今後の農業には必要かもしれませんね。担い手は今後の農業で一番重要で大きな課題です。ツアーについては前向きに検討させていただきます。

担い手不足に対するJ Aの対策

組合長 J A職員が農家へ手

伝いに行くというのも一つの手段かなと思っています。職員の農業体験にもつながりますね。
阿部 時代の流れに合わせてJ Aが対応策を考えてくれるところらでも大変ありがたいです。その他にも職員と農家の距離が近くなって両者にとって良いことが多いのかなと思います。
組合長 前向きに検討させていただきます。さまざまなお話を聞かせていただきます。

担い手については我々も一緒に考えながら農家支援やJ Aの運営に携わっていきたいと思います。今後ともよろしく願っています。
阿部 こちらこそありがとうございます。よろしくお願いします。



JA自己改革
※アクティブ・メンバーシップとは、組合員が積極的に組合の事業や活動に参加することです。J Aは組合員の「声」を聴き、組合員に評価される事業や活動を展開します。
・J Aは自己改革の着実な実践と情報発信を行います。

みどり

2023 No.349

CONTENTS



- 02 組合長が聴く！
- 03 表紙説明
- 04 ニュース&トピックス
- 05 特集 令和5年度春季座談会回答
- 08 宮農のしおり/園芸だより
- 09 園芸生産拡大への道/生活特産課からのお知らせ
- 10 青年部通信/きりりがやけ女性部
- 11 くらしと福祉/共済講座
- 12 みんなのふれあいひろば/読者からのおたより
- 13 フルーツバラダイス/手軽に体操
- 14 クロスワードパズル/シェフ永井のオススメ
- 15 インフォメーション/理事会だより
- 16 共済部からのお知らせ

遊佐町共同宣言推進会議

遊佐町と生活クラブ連合会、当JAは4月19日、共同宣言推進会議総会を遊佐町役場で開きました。3者は平成25年に「地域農業と日本の食料を守り、持続可能な社会と地域を発展させる共同宣言」を締結し、共同宣言事業の推進に向け連携を図っています。

総会では関係者約30人が参加し、令和4年度事業報告と令和5年度事業計画のほか、まちづくり部会、環境部会、農業振興部会の各専門部会による事業説明について協議しました。全5議案を承認し、さらなる事業の発展を目指しこれからも情報発信に努め結束を強めていくことを確認しました。

※18、19日の両日、講演会も行われ島村菜津さんからは「オーガニック給食に関わる社会の動き、取組意義、他自治体の事例紹介等」。環境エネルギー研究所の飯田哲也所長から「遊佐町におけるエネルギーと地域づくりを考える」と題して講演していただきました。



▲講演する環境エネルギー研究所の飯田所長

農業生産法人連絡会議通常総会

当JAは3月29日に玉姫殿でJA庄内みどり農業生産法人連絡会議通常総会を開きました。管内の農業生産法人と情報提供として講演を行った(株)ファームフロンティアの藤井弘志取締役会長、JA関係者ら76人が参加し、令和4年度の事業報告のほか令和5年度事業計画を確認しました。

総会後、藤井会長とJA園芸課の鈴木康平営農指導員がそれぞれ講演。藤井会長は「規模拡大対応戦略〜農業法人モデル育成事業について」と題して人材育成のための研修やコンサルト事業、スマート農業を利用した土づくり事例を紹介しました。鈴木康平指導員は「土地利用型作物サトイモの栽培について」実例を挙げながら栽培スケジュールや安定生産のポイントを紹介しました。



▲講演を行う鈴木指導員

選手の元気と健康を応援 庄内みどり旗杯中学硬式野球大会

JA庄内みどりは4月8、9日に地域貢献の一環として毎年開催しているJA庄内みどり旗杯中学硬式野球大会を光ヶ丘野球場と松山多目的運動広場など4会場で開きました。一般財団法人・日本リトルシニア中学硬式野球協会東北連盟山形県支部に加盟する4チームと県外から招待した8チームの計12チームが参加。

激戦の結果、弘前聖愛チーム(青森)が優勝し、JA産「つや姫」60kgと優勝カップ、優勝旗を贈るとともに、酒田リトルシニア設立15周年を記念して製作されたメダルも3位までの対象チームの選手全員に贈呈し健闘を称えました。

成績は次の通り。かっこ内は県名。
▽準優勝Ⅱ本荘由利チーム(秋田)▽3位Ⅱ新発田チーム(新潟)



▲爽やかな笑顔で優勝を喜ぶ弘前聖愛チーム

当JAでは3月6日から17日にかけて、春季農協座談会を開きました。座談会の席上でお答えできなかったご質問、ご要望に対して回答します。

令和5年春季

座談会 回答

営農販売部門

米 穀 課

Q 生産費高騰への補助金はあるが、基本的に米価上昇の努力を継続していただきたい。また、米の販売先には現在の生産費高騰を踏まえ、コストに見合った価格で取引してもらいたい。

A 取引先とは生産コストの上昇による生産現場の窮状を訴え、概算金の上げ幅以上での価格交渉を行っております。また令和5年産米に向けてJA集荷率向上を図り、有利販売に努め価格転嫁をすすめていきます。

Q 北部ライスステーションが建設されることだが、今後JA自倉庫を含め、どのような体制になるのか。

A JA自倉庫の老朽化による修繕費の増加が課題となっていることから、令和6年完成予定の大規模倉庫「北部ライスステーション」の稼働にともない、JA自倉庫の集約を念頭に全農と協議を進めております。集約地区・検査・保管体制など方向性が決まり次第お知らせいたします。

営農企画課

Q スマート農業はどこまで進んでいるのか。法人などの実例があれば具体的に情報提供してほしい。

A すでに当JA管内の一部で取り組まれているリモートセンシングによる生育診断では、生育量が不足している箇所への局所施肥により、圃場内の生育差が解

消され効率的な収量の底上げにつながっています。また、携帯端末を利用した圃場管理システムについては、大規模化により圃場の枚数が多くなることで困難となる作業データをシステム上への記録により効率的かつ計画的に圃場管理を行うことができます。どちらも費用面からしても比較的取り組みやすい技術となっておりますので、実例を紹介する機会を設定します。

Q 水稻施肥について肥料高騰のため安価な肥料（鶏糞）を用いて施肥する指導を受けたが、成分不足の心配と今後の対応については？

A 肥料高騰にともなう施肥設計については、関係機関と協議を踏まえ十分対応可能という判断でご提案させていただきました。ただし、低コスト資材を継続的に使用する場合は、2〜3年に一度は土壌分析を実施していただき、リン酸、カリの蓄積状況をもとに土壌タイプや地力を考慮し、営農指導員と相談のうえ施肥計画を設定されるようお願いいたします。

Q 土壌診断の検査費は高く、項目がpHだけでは意味がないため、土壌診断後に説明等がほしい。公的機関でも土壌診断ができるように要望してもらいたい。

A 土壌診断については、全農山形より無償で診断（7項目）していただき、処方箋を発行しています。ただし、検査数量に上限があるため「つや姫」圃場に限定させていただいております。なお、公的機関での診断については、今後要望していきます。

Q 飼料用米で多収穫が見込める品種を

探してほしい。また、実証圃を設置し試験栽培を実施してもらいたい。

A 飼料用米の品種については、全国的にいろいろ出てきておりますが、現状各品種とも課題が多く安心して取り組むことができない状況です。今後関係機関と連携のうえ、有望な品種がないかどうか継続的に調査してまいります。

Q 資材高騰分を米価へ転嫁できない状況にあるが、食料安全保障等を国・行政へもつと見えるように働きかけをしてほしい。

A 本県JAグループでは、食料・農業・農村基本法（以下、基本法）の検証・見直しへの意思反映に向け、各JAで組織討議を実施し、県中央会を通じて全国段階への意見積み上げを行う予定です。当JAとしても3月の経済事業担当委員会や理事会において政策提案内容について協議し、JA庄内みどりとして意見集約を図り、県中央会へ提案させていただきます。全中で各提案をまとめた後、JAグループとして5月12日に基本政策推進全国大会を開催し、国へ政策提案を行う予定です。

Q 土づくり支援対策について、取り組み後の土壌結果や収量、品質等を慣行との比較を公表してほしい。また、令和7年度以降も継続してほしい。

A 令和4年度のとつや姫圃場の分析値は、土壌pHの平均値で5.42と年々上昇しており目標値に近づいてきています。目標値の5.5以上まであと少しとなりましたので、引き続き、事業への取り組みをお願いいたします。なお、令和5年度の支

援内容については拡充する方向で検討していますが、令和7年度以降の事業継続については、それまでの分析結果を検証し改めて検討いたします。

Q カーボンニュートラル等の取り組みが必要ではないか？

A 2022年に法制化された「みどりの食料システム法（戦略）」におけるカーボンニュートラル「二酸化炭素（CO₂）の排気量実質ゼロ」等の環境負荷低減対策については、当JAとしてもいち早く呼応すべく、どのような対策が効果的かどうか、令和5年度より調査・検討を開始します。

Q カントリーの年数が経過しているので施設の経費も掛かってきている。カントリー運営についてJA直営方式を検討してほしい。

A 毎年のように施設の老朽化にともなう機械設備の更新、並びに大規模な修繕工事が想定されますので、利用組合との話し合いを踏まえ、年次計画を策定しながら随時対応していく考えであります。また、将来的な運営方式については、JA直営となった場合の固定資産取得にもなう減価償却費等を試算しながら、今後検討してまいります。

園芸課

Q 園芸品目の推進について、事業拡大に向け支援金・補助金が無いと取り組みが難しい。

A 園芸生産拡大品目に取り組み生産者へJA独自の「施設園芸拡大支援事業」を実施しております。新設ハウス等を計

画している方はご相談願います。また、園芸に関わる資材・機械などにつきましては国・県・市町村などの支援事業もありますので園芸課・各園芸センターにお問い合わせください。

Q 「サトイモ」は内陸と販売が競合するのではないかと。価格維持についての対策は検討しているのか。

A 「サトイモ」は秋の芋煮のイメージが強いと思いますが、全国的には年間を通じて流通販売されている品目です。山形県は消費量は全国トップクラスですが、作付面積は21位、収穫量は20位と、消費に対して作付面積はかなり下位になります。県内外においても需要が見込まれる品目ですので、作付面積をもとに出荷販売計画を作成し、契約販売による価格維持を図ります。

Q 選果場集約の具体案を示してほしい。また、遊佐園芸センターの選果施設は無くさないでほしい。

A 選果場につきましても、施設や選果機の老朽化が大きな課題となっていることから、将来的には庄内一元化を視野に集約を検討しております。当面は選果期間や品目による複数箇所の選果を集約し、コスト低減を図りたいと考えております。

Q 水田にハウスを建てると、交付金の対象となる5年に一度の水張りができない。露地で取り組める園芸作物をもっと勧めしてほしい。

A 土地利用型作物としては「長ネギ」や「サトイモ」を推奨しております。「長ネギ」をはじめとした園芸作物は、

排水対策等の圃場条件が求められます。このため、畑地化にすることで交付対象から外れることも考えなくてはなりません。「サトイモ」は、水を必要とする作物で、水稲とのローテーションも可能となります。園芸品目については栽培規模、機械化、圃場条件などもございますので園芸課・園芸センターにご相談ください。

担い手支援課

Q インボイス制度について、具体例を挙げて分かりやすく広報に載せてほしい。

A インボイス制度（適格請求書保存方式）については、JA広報の令和4年3月号および10月号で特集を組み周知してまいりました。国の新制度ということもあり、未確定の部分も多いため、今後も組合員に対し機会あるごとに情報をお繋ぎします。具体例等につきましては、販売先や経営状況等により対応方法が変わるため、一概にお示しすることは難しい状況です。各営農課の担い手推進員が窓口となり対応させていただきますのでぜひご相談願います。

Q 離農者が増える想定されるなか、そのことに対してどのように考えているのか。検討していることはあるのか。

A 離農にともなう農地移動等については、農地中間管理事業を有効活用しながら、地元農業生産法人や認定農業者、新規就農者、あるいは隣接する地域の担い手にあつせんや委託することで対応していきたいと考えています。しかし、受け手となる農業生産法人、認定農業者は受託面積が急速に増加しており、今後、受託できる面積

も限られてくる懸念があります。当JAにおきましては、将来の担い手の掘り起こしや受け皿組織を再構築するため、農業生産法人の再編や広域化等を検討しています。

総合対策室

Q 無料職業紹介事業でマッチングの成立が少ない理由は何か。

A マッチングが成立しない理由として「求職者の希望する作業の種類が少ない（特に野菜の品目が少ない）」、「雇用期間や作業の時間帯が合わない」などがありました。求職者の多くは非農家で、野菜作業の希望が多く、雇用期間はある程度長めを希望している状況です。

経済部門

営農資材課

Q 農薬ラベルの一覧を閲覧できるタブレットなどを資材店舗に設置してほしい。

A 現在は中央資材店舗に設置しておりますが、他店舗への設置も検討いたします。

Q 生産資材価格が高騰しているが、JA手数料率に変更しないのか。

A 現在のところ手数料率の変更は考えておりませんが、今後の資材価格の動向を確認しながら営農資材課独自の支援対策を検討してまいります。

農業機械課

Q 農機センターの集約後は職員が分らないので、立ち寄った時にはJA側から声をかけてもらい、周りの人が対応してもら

管理部門

総務課

えるようにしてほしい。

A お客さま来店の際にはこちらから声掛けするように努めてまいります。工場では作業中で来店に気づかない場合もあるため、受付や問合せは事務所へお立ち寄りください。

Q 農機の搬入にかかる料金の改定はあったのか。

A 令和2年4月から料金の変更はありません。

Q 共同購入コンバインの事前申し込みをしているが、価格は分からないのか。

A 現在、各メーカーに対して全国の生産者の購入意欲を示し、低価格実現に向けて取り組んでいる段階です。製品の価格を含めた発表は令和6年1月の予定です。

Q 短時間で終わる軽整備の場合、長靴で待つていられるように休める場所を作してほしい。

A 工場周辺は農機具の搬入出もあり危険がともないますので、施設内にあるお客さまスペースをご利用ください。

Q 農機に関する補助事業の情報発信が弱い。他業者であれば購入時に補助金・助成金の情報をいち早く提供してくれる。

A 行政からの情報収集に努め、営農販売部と連携しながら迅速に情報を提供いたします。

Q サブソイラーなどのリース機を導入し、貸し出しを考えていただきたい。

A 全農レンタルを利用して農協でもリースを行っております。ホームページにも掲載しておりますのでぜひご利用ください。

Q Aコープふくら店が存続できるように働きかけをしてもらいたい。

A 当JAとしても地域の生活を支える店舗と考えておりますので、存続について要望し続けてまいります。

Q 高速道路の開通に合わせ、遊佐町ではPAT（パーキングエリアタウン）の建設を進めており、「新道の駅」として産直施設も予定している。JAとしても産直施設に参入して品ぞろえの充実をすすめてほしい。

A 現在、遊佐町の産直施設へは、JAとして直接は参入しておりませんが、品薄になる時期を中心に園芸センターで仕入れた商品を準備するなど、品ぞろえのための協力は実施しております。今後もし引き続き協力させていただく考えではありませんが、新設にともなう対応につきましては改めて遊佐町をはじめ産直組織および産直施設との協議を行ってまいります。

企画経理課

Q 肥料が高騰しており経費増に対する助成が単年度で終わらないよう継続してほしい。

A 令和5年度も国の施策として各種資材価格高騰対策や再生産対策に取り組みようJAグループを挙げて要望していきます。また、当JA独自の各支援策につきましても引き続き検討してまいります。

Q ペーパーレス化が進められている今、JAデーで配布される書類を集約するべき。

A 紙での配布を希望される組合員もおられることから全てなくすることは難しいと思いますが、QRコード等デジタル技術を活用することでペーパーレス化や封筒の集約などに努めてまいります。

Q 支店ごとの目標でなくみどり農協の方針が良いのでは。また、座談会資料は座談会前に配布し、効率的にしてほしい。

A 当JAの方針については、座談会資料にて提示しておりますが、支店目標については各支店での独自性に合わせた目標となるため提示をしております。また、座談会資料については支店によつては事前に配布しておりますが、効率的に開催できるよう検討してまいります。

人事教育課

Q 若い職員がたくさんいるので農地を請け負う農作業部など何か検討しているのか。

A JAの事業としても農作業時期は繁忙期でもあり、現状では常時作業体制を取ることは難しい状況であります。ただし、若手職員の農作業研修や副業の在り方を含め、今後の検討課題とさせていただきます。

(株)みどりサービス

自動車課

Q 車検のポイントカードをスタンドでも使えるようにしてほしい。

A 昨年の春季座談会でも同じようなご意見をいただき検討してまいりました。給油所の人員、施設の設備などを考慮した結果、ポイントカードの取り扱いにはオートの取り扱いは限らせていただきます。お手数ではございますが、最寄りのオートバルにご来店いただきませすようお願いいたします。

燃料課

Q スタンドがセルフなのに値段が高い。員外と同様ではなく組合員に対して直結するメリットを打ち出してもらいたい。

A 組合員に対しては、春・秋に農作業応援フェアを開催し、缶給油にガソリンを特別価格で提供しております。また、昨年の12月には、新平田松山SSで10周年記念イベントを開催しまして大変好評でした。他店のイベント日と比べ、ガソリン・軽油の価格設定が高くなる場合もあります。これからの喜ばれるイベント・サービスを提供できるよう、努力してまいります。

Q 電気自動車が増えてきたが、SSに充電設備を設置する予定はないのか。

A 現段階で設置する予定はありませんが、消防法などを考慮しながら今後の検討事項としてまいります。

管理課

Q トイレの修繕でガス課に依頼したところ、安く修理してもらえた。良いことなのでもっと組合員へ周知してほしい。

A お得な情報発信に努めてまいります。

営農掲示板

のり
農お
営し

初期生育確保に向けて



平田 営農課
佐藤 翔

◎初期生育を確保する水管理

田植え後は水深4〜5cm程度の保温的な水管理で稲体を保護し、新根の発生・活着を促すことが重要です。

活着後は分げつの発生と促進を図るために水深2〜3cmの浅水管理とし、日中は止水で水温・地温を高め、入水は夜間か早朝に行いましょう。最低気温が高いと地水温の日較差が小さくなり分げつの発生が緩慢になるため、日較差をつけることに心掛けましょう。好天が続く、土壌還元が急激に進むとワキが発生し、根の活力低下や根張り不良など生育に影響が出ますのでワキの程度に応じて夜間落水や2日程度の田干しを実施してください。また強風や低温が続く場合は水深5〜6cmの中水管理とし稲体を守るなど天候に応じた水管理を行い、6月20日ごろには中干しを開始できるように有効茎数を確保しましょう。

◎上手な除草剤の使い方

近年5月の中旬ごろから気温が高い傾向にあり、土壌還元によるワキや表層剥離の発生が見られる場合があります。

す。この状態での除草剤散布は十分な効果が期待できないことや生育停滞を招く恐れがあります。散布前は必ず水交換を行い、5cm程度の湛水状態で散布してください。散布後7日間止水管理とし、除草効果を高めましょう。また、代かき後からの日数や気象条件により雑草の発生は変動するため、発生状況を確認しながら遅れずに散布しましょう。

◎補植苗の撤去について

圃場に補植苗を放置しておくともち病の発生源となり、周辺圃場にも感染する場合がありますので補植が終わったら直ちに撤去しましょう。

◎大豆の播種について

大豆の播種適期は5月20日〜6月10日ですが適期内でも早めに播種し、生育量の確保に努めましょう。また排水不良の圃場では発芽率の低下や根の発達が抑制されます。特に初期の湿害は生育全体にも影響するので明渠の設置やサブソイラーの施工で初期生育の促進を図りましょう。

芸
だより

農薬使用時の注意点について



園芸課
係長
五十嵐雄二郎

5月に入り、農薬を使用する機会が増えてくると思います。今回は農薬使用時に間違いやすい事項とその原因を紹介いたします。

適用のない農作物への使用

主な原因…適用農作物の確認もれ、適用があるの思い込み、剤型の異なる農薬、類似した農作物に使用。

対処方法…農薬は製剤ごとに使用できる農作物が異なります。必ずラベルに使用したい農作物が記載されているか確認しましょう。また、類似した農作物に使用できる農薬でも、使用したい農作物に使用できるとは限りません（トマトとミニトマトなど）。必ずラベルに使用したい農作物が記載されているか確認しましょう。

使用量又は希釈倍数の誤り

主な原因…使用量又は希釈倍数の確認もれ。

対処方法…農薬は効果や安全性が確認された使用量または希釈倍数が定められています。必ずラベルの使用量又は希釈倍数を確認しましょう。

使用時期の誤り

主な原因…使用時期の確認もれ、経過日数の確認もれ。

対処方法…農薬には「収穫〇日前まで」といった使用時期が定められ

ています。必ずラベルの使用時期を確認し、収穫予定日までの日数が確保されているか確認しましょう。また、農作物を収穫する際には、農薬を使用した日からの日数が使用時期に定められた期間を経過しているか必ず確認しましょう。

使用回数誤り

主な原因…同一有効成分を含む農薬の併用、種苗に使用された使用回数のカウントもれ。

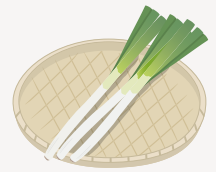
対処方法…農薬は、その含有する有効成分ごとに使用できる総使用回数定められています。使用記録簿には有効成分ごとの使用回数を記録するようにし、必ず使用記録簿とラベルにより使用回数を確認しましょう。購入した種苗に農薬が使用されているかどうかを確認し、あらかじめ自身が使える農薬の使用回数を把握しておきましょう。

農薬使用で不明な点がある場合は、最寄りの園芸センターへご相談ください。



園芸生産
拡大への道

ネギの定植時の
ポイント



園芸課
鈴木 康平

排水対策

近年は天候不順によって、短期間に大量の大雨が降るなど、予測できない降雨があります。急な降雨にも対応できるように、排水対策の徹底をお願いします。

対策としては、
①排水の悪い圃場での栽培を避けましょう。

②圃場の排水が悪い場合は、暗渠の確認と明渠の設置を行い、圃場外への排水に努めましょう。

除草の徹底

雑草については、繁茂前の初期段階からの除草をお願いします。雑草が繁茂してしまうと、生育の停滞や収穫作業の遅れにつながり、害虫の温床となります。

雑草対策としては、
①雑草が発生する前に土壌処理型の除草剤で対策しましょう。
②こまめな草取りをして、繁茂状態を防ぎましょう。

定植後の殺虫剤処理

定植前後に殺虫剤を散布して、害虫



▲ネギ苗



▲定植時

近年は夏場の高温や大雨など、毎年予想できない天候となっております。状況に合わせて臨機応変に管理作業を行うって、高品質、高収量な長ネギ栽培を目指しましょう。

の被害から守りましょう。定植から約一か月程度は効果が期待できます。長ネギで定植前後に使用できる農薬には、粒剤のほか、苗床灌注で処理を行う液剤もあります。散布量や倍率などの詳細につきましては、本所園芸課もしくは最寄りの各園芸センター、資材店舗へお問い合わせください。

頭皮を守り、しっとりツヤのある美しい髪に
ReFa BEAUTECH DRYER PRO

3つのポイント



組合員価格 **39,600円(税込)**

お問い合わせ・ご購入の際は
生活特産課まで
TEL:0234-33-1071



JA庄内みどり 青年部

盟友大募集!

JA庄内みどり青年部は、現在11支部、167人で活動しています。主な活動としては、関東の小学校を訪れて授業を行う「上京運動」や関東の小学生とその家族を庄内に招く「田舎まるかじりツアー」などがあります。また将来の担い手の育成を目的として、地元小学生の田植え・稲刈り体験の指導も行っています。未来の農業者を増やすために、青年部に加入してみませんか。



青年部事務局
佐藤 友哉

お問い合わせは私
佐藤 0234-26-5643 まで!



都会の小学校へ出向き
稲作づくりを授業



田舎まるかじりツアー
(山居倉庫にて)



地元小学生の稲作づくりサポート
(田植え、稲刈り)



盟友交流会



Instagramで日常を
発信しているので
そちらもチェックして
みてください

きらりかがやけ! 女性部



パンづくりに挑戦!

令和5年4月24日に女性部が酒田きた支店にて今年初となる第1回「パン倶楽部」を開催しました。パン倶楽部代表を務める小野真由美さんの指導のもと、米粉を使用したカスタードクリームパンとシナモンロール、ホワイトロールケーキを作りました。

お店顔負けのクオリティでもちもち食感!そしてお米の味、香りを存分に楽しむことができるパンに仕上がりました。参加した10人の部員たちは賑やかな雰囲気、パン作りを楽しんでいました。

小野さんは「米の消費拡大を進めるとともに米粉のアレルギーの少なさやおいしさを多くの人に伝えていきたい。引き続き、米粉の可能性を模索していく!」と語りました。

女性部パン倶楽部は、会員を募集しています。一緒に魅力たっぷりの米粉パンを作ってみませんか。お気軽にご参加ください。

次の開催日:5月22日(月)
お問い合わせ:生活特産課
☎0234-33-1071

カスタードクリームも
米粉で作りました。
なめらかで舌触りも良く
とてもおいしく
仕上がりました。



作った米粉パン



※今回作ったパンは小麦粉を
米粉の分量に当てはめてつく
ることができます。

くらしと福祉 初夏の花を見に散歩に出かけませんか？

Designを味方に
"ココロ" 踊る外出をサポート

カーボン歩行車

介護保険 レンタル料
600円/月
(1割負担の場合)

詳しくは **福祉課**
福祉用具担当
黒田・池田まで
☎24-5411



超軽量なのに座ることが可能!



折りたたみ
可能



日帰り入院でも、
入院前後にあれこれ
お金がかかる。

もしものときの、頼れる保険。
医療共済
メディフル

 JA共済



JAの医療共済なら
日帰り入院でも安心の一時金型です。
日帰り入院*を含め、入院1日目からまとまった一時金を受け取れます。
*日帰り入院は、入院基本料の支払いの回数などにより変動します。

共済金のお支払いには所定の条件があります。
 ※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。 ※この広告は概要を説明したものです。ご契約の際は「重要事項説明書(契約概要・注意事項等)」および「契約のしおり(利率)」を必ずご確認ください。

はじめて共済
<https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>
 ■JA共済ホームページ<https://www.ja-kyosai.or.jp>

本サイトから
「ひといきくるま」の
各共済の資料請求・
審査試算ができます。

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部)
☎0120-536-093
 ※日曜日、祝日および12月29日～1月3日を除きます。
 ※メンテナンス等により不通な場合があります。
 ※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。

げんきなカラダプロジェクト・あんしんくらしプロジェクト
 みんなで一緒に健康をつくる「げんきなカラダプロジェクト」。
 いえ、くるま、農業といった大切なものを守る「あんしんくらしプロジェクト」。
 この2つのプロジェクトで、みなさまの豊かな生活づくりをサポートしていきます。

専用ホームページでは、健康増進や防災・減災等のサービスのご紹介、各種イベントのご案内、お役立ち情報などを掲載しています。ぜひご覧ください!
<https://service.ja-kyosai.or.jp>

[23067000034]

人との信頼を大切に

株式会社田村牛乳に配送、営業として勤めて、14年になります。地域のお客さんとの信頼関係を第一と考え、牛乳配送以外にも、オリジナルグッズやお菓子の商品化、イベントの企画に力を入れています。

小学3年生からソフトテニスをしており、今は酒田第一中学校でソフトテニスコーチをしています。教え子には観察力、洞察力、考察力が大事だと教えていて、生涯スポーツとしてソフトテニスを続けてもらい、いずれは次世代の子どもたちにテニスを教える立場になってもらいたいです。



北部・ゆたか
後藤雄一郎さん(40)

将来が楽しみ

小学2年生から習い事でピアノ、クラブ活動でバドミントンをしています。昨年のバドミントンのスポーツ少年団交流大会の個人戦ではベスト8まで勝ち進むことができてうれしかったです。私は同級生の中でも小柄なので、うでを伸ばして高い位置からスマッシュが打てるように練習をしています。体を動かすことが好きで、学校の休み時間は外で鬼ごっこや鉄棒をして遊んでいます。父が農家なので、ごぼう掘りのお手伝いをするときもあります。将来の夢は、お母さんと同じ美容師になってたくさんのお客さんを喜ばせたいです。



西荒瀬・藤塚
栞津くるみさん(小4)

野菜づくりを楽しんでいます

令和になり小売店をやめ、毎日が野菜作りの生活に変わりました。自分の食べたい野菜を栽培し、友人やお隣さんたちにお裾分けをしています。できるだけ消毒は控えているので、葉もの野菜は虫に食べられ、売り物のようにきれいにはできません。虫やネズミ、モグラは至る所で栽培の邪魔をしています。採りたての野菜はおいしいのでこれからも楽しみながら作り続けていきます。花も好きなので、何種類も種子をまきました。咲くのはまだまだ先ですが、楽しみにしています。



平田中央・飛鳥
高橋あやめさん(74)

読者からの おたより

「シェフ永井のおすすめ」で紹介されていた「洋風タケノコご飯」はとても目新しいメニューですね。孟宗というと和風料理というイメージですが、彩りも良く春にふさわしいメニューですね。

(中平田・横山さん)

「シェフ永井のおすすめ」は毎回斬新でおいしそうですね。洋風にも和風にもなれるタケノコに無限の可能性を感じます！いっぱい食べましょう！

今年は春が早すぎて桜もあっという間でした。これからの山菜を楽しみにしています。

(松山・五十嵐さん)

今年の桜はすぐに咲いて、散ってしまいました。例年に比べて季節の移ろいが早いようなので、体調管理には気を付けましょう！

いよいよ農家も忙しくなりました。種まき、田植えの時期が来ます。また、今年は種まき爺さんが早く出てきたような感じですが...

(酒田・戸田さん)

調べてみたところ、昨年より半月早いようです。確かに今年の種まきじいさんは急ぎ足のような感じです。私は種まきじいさんを見つけると桜と同じように季節の始まりを感じるので、とてもワクワクします。

毎年新しい職員が紹介されると県外にいる孫4人もそれぞれ入社するときは、不安を抱いていたのだらうと思います。でも今は良い先輩や同僚に恵まれて楽しくやっていると聞いているので安心していきます。「笑顔で接していると、相手の顔も優しい顔になってくるよ」と教えています。皆さんも頑張ってくださいね！

(八幡・阿曾さん)

笑顔のパワーは偉大ですね！私は入組して間もないので、とても不安で緊張してしまいましたが、笑顔で接し、職場の上司や同僚と打ち解けていきたいです。





イラスト：小林裕美子

保存方法

高温や直射日光を避け、冷蔵所か冷蔵庫の野菜室へ



カットしたものは冷蔵庫で保存し、3日で食べ切る



長期保存
食べやすい大きさにカットし、保存袋に入れて冷凍庫へ



選び方

過熟しないので、食べ頃のものを選んでね



パイナップルのプロフィール

【分類】パイナップル科アナナス属
【原産地】南米地方
【おいしい時期(旬)】5~8月ごろ
【主な栄養成分】ビタミンB1、ビタミンC、鉄、マグネシウム、カリウム、食物繊維、糖質など

解説：KAORU

パイナップルのチカラ

ビタミンB1

疲労回復、肌荒れの改善や予防に



糖質

体や脳のエネルギー源
集中カマッパ、疲労回復に



ビタミンC

免疫力向上、筋肉・骨の強化や美肌づくりに



食物繊維

大腸がんなど生活習慣病予防に



カリウム

高血圧予防やむくみ解消に



鉄

貧血予防や疲れにくい体づくりに



マグネシウム

骨や歯を作る神経の興奮を抑える働きも



体を動かすためのヒント

手軽に体操

日本体育大学准教授 ● 伊藤由美子

7つの部位を使った体操プログラム「The Taiso (ザ・タイソウ)」はコチラ



歩き方に変化を感じることはありませんか？

春の陽気に誘われて、のんびりと散歩に出かけてみた。今日この頃です。

さて、加齢とともに自身の歩き方に変化を感じることはありませんか？ 例えは、歩行のスピードが落ちたり、歩幅が狭くなったり、日常生活の中でつまずきやすくなったりするなどの変化が挙げられます。下半身(脚部)の筋力が衰えると、動くことがおっくうになりますよね。それゆえ、外出意欲や外出機会が減少し、他者との交流機会の減少にもつながるでしょう。また、普段の生活でつまずきやすくなる原因には、筋力の衰えの他、バランス能力の低下も認められています。

今回は、いすに座ったままでもできる脚部の運動を取り上げます。身近にある物を利用して、ご自身の脚をより引き上げるための目印を作って運動に取り組んでみましょう。

レッツ、トライ！ 脚を上げる運動

目印となる道具(紙を三角柱状に折ったものなど)を準備して挑戦してみましょう！



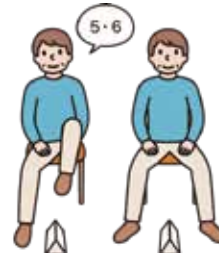
(1) いすに座って準備をします。足元に目印を置いてください。



(2) 片脚を引き上げて目印をまたぎます。



(3) もう片方の脚を引き上げて両脚をそろえます。



(4) 片脚を引き上げて目印をまたぎます。



(5) もう片方の脚を引き上げて両脚をそろえます。

クロスワードパズル

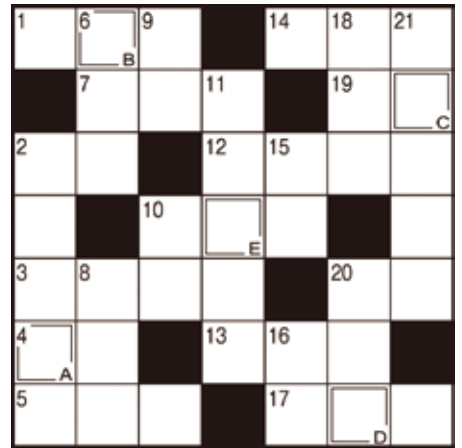
二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

【タテのカギ】

- ② ギョウと降ってサツとやみます
- ⑥ 変わると寝付けない人も
- ⑧ お稲荷さんの——はキツネです
- ⑨ 桃太郎のお供をした鳥
- ⑩ 南の反対側
- ⑪ 田んぼへ——から水を引き入れた
- ⑮ 小野妹子が遣わされた国
- ⑯ 潮干狩りに出かける所
- ⑲ 12星座占いで5月生まれの人は——座か双子座です
- ⑳ 夜になると家々にとりもります
- ㉑ ——ヤマネコは特別天然記念物です

【ヨコのカギ】

- ① 端午の節句に食べるものの1つ
- ② 竹林が似合う猛獣
- ③ ——感のある3D映像
- ④ 母の日に贈るカーネーションの、定番の色の1つ
- ⑤ 大正の1つ前の年号です
- ⑦ 害獣や害虫を追い払うこと
- ⑩ 淡水と海水が混じり合ったもの
- ⑫ 鳴門海峡のものが有名
- ⑬ 校内で「走らないように」と注意されやすい場所
- ⑭ 京都三大祭の1つ、——祭は5月15日に行われます
- ⑰ 煮切って使うこともある調味料
- ⑲ メロンやスイカはこの仲間
- ⑳ 街を——もなくうろついた



【4月号答え】

ハルガスミ

【当選者発表】

- 赤・大好きさん(本橋)
- K・Cさん(稲川)
- A・Mさん(八幡)
- G・Tさん(平田)
- M・Kさん(松山)
- K・Tさん(北海道)

ヒント!

ギリシャ語で「輝かしい」という意味を持つ花

正解者の中から抽選で6名様に「マルノー山形のギフトセット」をプレゼント!



【締切】5月19日(金)当日消印有効
【応募方法・あて先】

- ① 答え
- ② 今月号で良かった記事
- ③ ご意見・ご要望
- ④ 「読者からののおたより」へひと言
- ⑤ 住所、氏名、年齢、電話番号

〒998-8510

JA庄内みどり
広報
編集係

【e-mail応募アドレス】

kouhou@ja.midorinet.or.jp

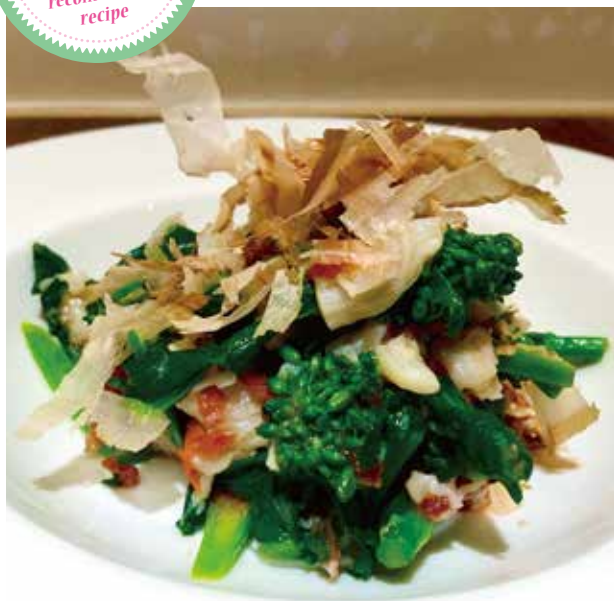
ペンネーム(6文字以内)での応募ができるようになりました!
フルネームでの氏名記入は必須となります。

お送りいただいた個人情報は当誌の編集以外には使用しません



シェフ永井のおすすめ

菜の花の梅肉あえ



● 作り方

- (1) ナバナはさっと塩ゆでし、冷水に落として3等分に切る(茎の部分は斜めに切る)。ホタテ貝柱はアルコールを飛ばした料理酒に塩を入れ、強火で1分ゆで、細かくほぐしておく。
- (2) ボウルに(1)と包丁で細かくたたいた梅干し、オリーブ油、しょうゆを入れよく混ぜ合わせる。
- (3) (2)を器に盛り付け、かつお節を天に盛り出来上がり。

● 材料(4人分)

- ナバナ…100g
- ホタテ貝柱…4個
- 料理酒…200ml
- 塩…3g
- 梅干し(種抜き)…8個分
- かつお節…適宜
- オリーブ油(エクストラバージン)…大さじ1
- しょうゆ…小さじ1/2



永井 隆一
JA庄内みどりの
広報編集係

第1回定例理事会が4月28日、本所で開かれ、下記の議案が承認されました。

附議事項

1. 第29回通常総代会の開催並びに同総代会への提出議案
2. 令和4年度貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案・注記及び事業報告書の承認
3. 本所3階南側トイレ改修工事
4. 「JAバンク経営戦略シート」の策定
5. 理事が代表する団体への貸付
6. 令和5年度産米出荷契約書・売渡委託契約・米政策参加に係る約定事項の一部変更
7. 令和5年度産米出荷契約米等共同計算に係る実施単位、収入・支出項目
8. 農産物検査業務規程の一部変更
9. 令和5年度共同乾燥調製施設の工事に伴う固定資産取得
10. 広域営農振興計画〈令和4年度～令和8年度〉(案)の策定
11. 株)みどりサービス令和4年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書

編集後記

私は広報4年目になりますが「パン倶楽部」の取材は今回が初めてでした。以前から代表の小野眞由美さんが作る米粉パンのおいしさは知っていましたが、改めてお米は「何でも屋さん」だなあ、と再確認しました。米の消費減少、米余りが進行している今こそ、小麦粉よりも優れた栄養価やアレルギーの少なさを多くの方に知っていただきたいです。頑張っている米農家さんのため、自分の身体のためにも皆さん、お米をたくさん食べて健康になりましょう！ (美桜)

今年、新採職員で入組した堀葉月です。この度、広報担当となりました。初めての仕事でまだ慣れないことだらけですが、分からないことをそのままにせず、たくさん聞いて知識を吸収しながら一杯頑張ります。広報では取材時、写真を撮ることが多々あります。それは大変ですがとても楽しく、やりがいを感じます。

まだまだ未熟ですが、親しみやすく優秀な広報担当に成長できるよう精進します。組合員の皆さまよろしくお祈りします！ (葉月)

お知らせ

第29回通常総代会

- 日時 6月21日(水)
- 場所 庄内みどり農業協同組合 本所3階大会議室
- お問合せ 総務課 ☎26-5500

総代協議会

酒田きた地区(酒田きた支店)	6月13日(火) 09:30~
酒田みなみ地区(酒田みなみ支店)	6月13日(火) 09:30~
酒田ひがし地区(酒田ひがし支店)	6月13日(火) 13:30~
八幡地区(八幡支店)	6月14日(水) 09:30~
平田地区(ひらたタウンセンターシアターOZ)	6月14日(水) 09:45~
松山地区(松山農村環境改善センター)	6月14日(水) 13:30~
遊佐地区(遊佐町生涯学習センター)	6月14日(水) 13:30~

※平田地区については会場の開錠が9時のため開会を15分繰り下げいたします。

総代の方はご出席をお願いします。()内は開催場所です。

- お問合せ 総務課 ☎26-5500

『あんべみ屋台村』開催

皆さまから喜んでいただけるように、多種多様な商品紹介と販売、また部員のブースも設けておりますので、お誘いあわせの上多数ご参加くださるようお願いいたします。

- 期日: 令和5年5月26日(金)
- 時間: 14:00~17:00
- 場所: JA庄内みどり本所3階 ホール
- 内容: 女性部手作り商品他
- ※マイバックをご持参ください
- ※開催当日、女性部員だけではなく、老若男女問わずのご来場も大歓迎です!!

インボイス制度相談の受付窓口について

今年10月から始まるインボイス制度(適格請求書保存方式)につきまして、制度内容の説明・相談を受け付けます。

- 相談窓口 各支店営農課担い手推進員
- ※各営農課に電話連絡の上、ご来協議います。



募集

第2回ウオーキング倶楽部

- 日時 5月27日(土)8:30受付開始 9:00開会
- 内容 鳥海高原家族旅行村コース
- 集合 家族旅行村駐車場
こちらのQRコード(右)から確認いただけます
- 参加費 年会費2,000円(第2回から参加の方のみ)
- お問合せ・お申込み 福祉課 ☎24-5411 FAX24-5413



令和5年度「農業経営実践講座」受講生募集のご案内

- 開講期間 令和5年5月~令和6年1月 各コース4~6回(原則として平日の日中に開講)
- 会場 酒田農業技術普及課(酒田市若浜町)または農業技術普及課(鶴岡市藤島)および現地
- 対象 新規就農者・就農希望者、経営改善を目指す農業者等 各コース10人程度
- コース(受講は2つまで可能です)
①稲作基礎 ②野菜基礎 ③花き基礎 ④果樹基礎
⑤畜産基礎 ⑥農産加工基礎 ⑦複式簿記
- 受講料 無料(教材費等の実費をいただく場合があります)
- 申込期限 令和5年5月19日(金)
- 申込み・お問い合わせ
庄内総合支庁農業技術普及課
TEL.0235-64-2103 FAX0235-64-2104
やまがたアグリネットホームページ(右のQRコード)の「研修・セミナー等申込」フォームからも申込み可能です



自分に何があっても、 この子の未来を守りたい。



もしものときの、頼れる保障。

NEW
定期生命共済(減額期間設定型)
みちびき

ご存知でしたか? もしものとき、のこされたご家族の
生活費には大きな費用がかかります。

毎月の生活費
31万円

1か月あたりの消費支出
(生活費)の平均額

減らせない支出



電気代



食事代



住居費 など

10年間で**3,720万円** 20年間で**7,440万円**必要です。

総務省「家計調査(家計収支簿、詳細結果表)」2021年(共働きで夫婦2人のみの世帯)より

JAの定期生命共済(減額期間設定型)なら

ライフステージに応じて
保障金額を減額
させることで、
お手頃な共済掛金で
必要十分な保障を
準備できます。

共済生のお支払いに律定額の条件があります。

※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。※この広告には標準を記載したものです。ご契約の際は「最新事項説明書(契約標準-注意喚起事項)」および「ご契約のしおり-約款」を必ずご確認ください。

はじめて共済

<https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>

■ JA共済ホームページ<https://www.ja-kyosai.or.jp>



本サイトから
「ひといえ・くるま」の
各共済の資料請求・
掛金試算ができます。

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部)

☎ **0120-536-093**

受付時間: 9:00~18:00(月~金) 9:00~17:00(土)

※日曜日、祝日および12月29日~1月3日を除きます。
※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。
※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。



げんきなカラダプロジェクト・あしんくらしプロジェクト

みんなと一緒に健康をつくる「げんきなカラダプロジェクト」。
いえ、くるま、農業といった大切なものを支える「あしんくらしプロジェクト」。
この2つのプロジェクトで、みなさまの豊かな生活づくりをサポートしていきます。

専用ホームページでは、健康増進や防災・減災等のサービスのご紹介、各種イベントのご案内、お役立ち情報などを掲載しています。ぜひご覧ください!

<https://service.ja-kyosai.or.jp>



くらしの保障、相談するなら



お問い合わせは

JA庄内みどり 各支店まで

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

23481050047

みどり

2023年5月10日発行
発行 JA庄内みどり 〒998-8510 山形県酒田市曙町一丁目1番地 TEL 0234-26-5500
編集 総合企画部企画経理課・広報編集委員会



ホームページ



この広報誌は再生紙
を使用しています。



お問合せメール